



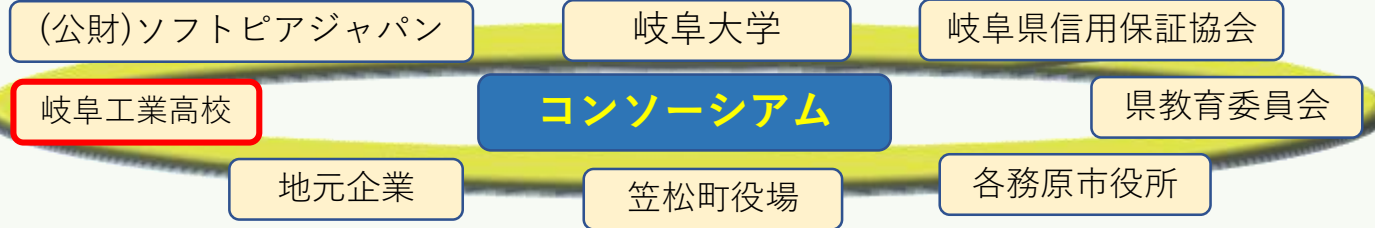
地域資源を核とした地域産業の未来の扉を拓くテクノロジストの育成

背景

人口減少（流出）・少子高齢化が進む今後、特に県内の製造業や建設業における人手不足や、地域の衰退は深刻化することが想定されることから、地域の活力づくりや地域の産業振興を担う人材の育成が課題である。

地域との協働

コンソーシアムの役割は、地域産業におけるニーズと学校教育内容の共有により社会から求められる力を明確にし、地域課題の共有や企業連携に関する調整等、企業・自治体と本校をつなぐ中間組織体として活動を推進する。



課題

地域産業の担い手不足

地域の活性化

地域の防災・災害時対応

研究プログラム

令和3年度の目標

取組状況

地域産業を担うテクノロジストの育成

地域産業界から求められる資質・能力に基づいた、IoT・AI等を活用した生産性の向上及び、地元産業を担い発展に寄与できる人材の育成

- ①地元産業・企業発見 ②地域産業人材育成

- ア 企業見学の実施
- イ 実機を用いた航空工学の学習プログラム研究
- ウ 基幹産業（金型）と（航空宇宙産業）をリンクさせた学習の展開
- エ 第4次産業のソフト・ハードウェアの研究
- オ ArchiCADとBIMを活用したVR体験の研究

地域を愛するテクノロジストの育成

地域の魅力発信や新たなビジネスモデルを探究し、魅力あるビジネスを構築できる人材を育成

- ①地域理解と魅力発信
- ②新たなビジネスモデル提案 ③地域貢献

- ア ポイントクラウド取得から活用までの学習を通じた実習とビジネスをリンクさせ応用した取り組みの実践
- イ 市教委と連携した条例PRについての実践
- ウ 岐阜工テクノLABによるマスク製作
- ものづくり見本市の実施

地域を守るテクノロジストの育成

地域の防災における課題を探究するとともに、ものづくり・工業技術を通して課題解決に向けた、災害に強い安心・安全な街づくりを提案できる人材の育成

- ①防災・減災 ②災害時対策

- ア ドローンをi-Constructionや防災・減災に活用するため研究
- イ 河川の水をろ過して手指洗浄用の水質基準を満たすための研究
- ウ 太陽光発電機製作とインバータに関する研究

成果

- ①地域の各産業界から求められた専門分野と研究機関における工業技術を理解することや、様々なトラブルシューティングを経験することにより、関連する幅広い技術を身につけると共に、スキルを磨くことに繋がり、磨いた技術を様々なシーンで応用できるようになった。
- ②オンライン学習を併用することで、効率的な研究が継続可能となり、研究の計画的な進捗と情報共有によるチームパフォーマンスが向上した。
- ③県内の小中学生や教員、教員を目指す学生向けに見本市と称したワークショップを開催し、技術（工業高校で実践するエンジニアリング）の面白さを体験して頂き、積極的な出前授業や高校説明会当の説明も含めた機会となり、小中高の連携強化を改善することができた。

課題

普通教科と異校種間との横断的な取り組みの継続と、ICTを積極的に活用した活動を、本校がホストとなり、これまで以上に地域住民、外部の教育機関、自治体や企業との更なる連携を教育課程内外で実施し、社会的な課題を解決し、完遂する人材群を育成可能な学校を目指す。